大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊

四月十二日（水）



# 滿洲國を表現するものは悉く輸入禁止

## 無法な告示に我當局對策考究

〔天津十日發國通〕上海關稅務司は六日附告示を以て發表し、滿洲よりの輸入貨物に對する制限並に禁止令は昨日大津海關より告示されると共に當地總領事館に送附されたがお内容は

滿洲國旗、同地圖及其他の印刷物にして滿洲國の文字あるもの又は滿洲國承認を意味する總てのものに對しては今後一切輸入を禁止する

といふにある、前者はその範圍が明示されて居るも、「滿洲國の文字又は滿洲國承認を意味するもの」に至つては範圍明瞭ならず、之を嚴密に取締るに於ては滿洲方面より輸入又は輸送される印刷物例へば新聞雜誌（無稅）類に至る禁止される事となる際で支那側で如何なる程度迄右取締を爲すやは注目され我當局では愼重對策考究中である

# 南滿マグネサイト工業 積極的海外輸出

〔大連國通〕化學工業の世界的勃興と共にマグネサイト工業乃至同工業の存在意義も

## ＝漸く＝

世人に知られ業界の世界先進國たるオーストリア、ドイツ、アメリカ等では之が製造工業が盛んに勃興し製品の利用範圍も次第に擴大しつゝあり、我國では良質且つ世界一の大鑛區として知られてゐる大石橋附近一帶の鑛石を以て南滿鑛業が耐火粘土輕重燒マグネシア等の製造に從事し年六萬五千噸の鑛石を使用し内地方面の需要に供してゐるが最近漸く世界的にその名を知られアメリカを筆頭にドイツ其他在滿外國材料商から引合も行はれるに至つた、殊にアメリカのマグネサイト工業諸會社では自國の貧鑛に見切りをつけ從來オーストリアに原料を求めてゐたが最近南滿鑛業に着目、本年二月在哈露人材料商を通じて引合を爲したのを始め八日には

## ＝直接＝

米國費府へゼネラル、マグネサイト、アンド、マグネシア、カンパニー工業會社より紹介あり需要方面の海外進出の端緒が開けたので之を機會に對外取引に積極的に乗出すに決定、先づ最も難點とされる船運賃及び米國の輸入稅賦課、之が爲管關係並に原料の基格等に交渉の餘地が殘されてゐるので取敢えず見本原料の送附を行つたが右引合が近き將來纏まり所謂外國向の原料を製造する時は良質鑛の引上げをなす必要ありとし之か爲には最新式の轉爐を增設せねばならぬので目下之等用務を帶びて上京中の堀尾支配人は在京の橋本社長と共に資金關係其他發展計畫の衝に當つてゐるが取敢へず五、六十萬圓の

## ＝資金＝

を以て鑛山、工場間の鑛石運搬機關及び岩轉爐新設實現に邁進する計畫である

# 北安鎭の平尾農場自力を以て開墾に着手

〔チチハル國通〕北滿へ、北滿へと邦人の進出は最近著しく内地では移民熱の盛んな折柄牙殺自由移氏として北安鎭に家族八名を連れ乘込んだ福島縣三好郡三野村字淸水農業平尾理吉氏は滿人を一切使用せず直接勞役に從事し滿拓すべき進取的な健骨魂で千萬の決心をもつて來北した北滿に於ける自由移民の魁けである、氏は資本一萬圓を以て鐵道線路寄付地附近より呼寄原河に至るまでの面積四百町歩に縣公署の諒解を得て既に平地農園開耕地のくひを打ちこんで意氣込んでゐるが、彼の計畫として本年は寄付地附近を開して滿洲農民をして陸地棉を栽培せしむるには多少の困難あり

# 會計年度始期六月に變更か

## 寒冬の議會開會を避けるため

〔東京國通〕閣議提議の會計年度更改問題は昨年永井拓相より提案されたが、實行困難としてそのまゝになつたものであるが、改正理由は議會は毎年十二月下旬に召集されるが、その期間は嚴寒なるため閣僚や政府委員が會期中に病氣となることが多く、從つてその時期が不適當だから議會の開會を三月より五月末に繰り下げ同時に會計年度を六月一日より開始することにせば能率的だと云ふもので大藏省側が乘氣であり、政府も今後研究する模樣である

## 實現依然困難か 影響甚大

〔東京國通〕高橋藏相は十日の閣議に於て齋藤首相より申據りの決意を披瀝されたるに對し從來の主張たる議會の開會期日と會計年度の關係につき今後適當の調査を行ひ議會の開會時期を改正し會計年度の間に期分を置き例へば七月よりさ改正し議會を通過したる豫算を實施に相當の準備期間をおける樣にしたい旨を提議したが、高橋藏相の會計年度の更の提議は各方面に影響すところ甚大なため實行には相當の困難が伴ふであらうと見られてゐる

## 日銀週報

〔東京國通〕日銀週報

| | |
|---|---|
| 銀行兌換券 | [illegible] |
| 正貨準備 | [illegible] |
| 保證準備 | |
| 公債 | [illegible] |
| 政府證券 | [illegible] |
| 證券 | [illegible] |
| 手形 | [illegible] |

# 奉天省が人參栽培奬勵

〔奉天國通〕上海、香港方面のき部人間に於ては滿洲人參を唯一の強壯劑として愛用して居り之が取引は殆んど營口商人に依れ行はれ上海には營口より稱泰永、德源和外十數ケ所に大小十店あり大同二年の如きは之等二大商店より買捌いた滿洲人參は五千餘斤大十餘萬圓の多額に上り將來益々有望視されて居るので其の產出の多い奉天省では實業廳が力を入れ之が栽培奬勵に當る事となつた

……に蔬菜の栽培をなし、次年度からは低地を水田に開墾し更に養豚、養牛等にも力を注ぐ由である

# 日滿經濟ブロック結成基礎資料（二）

## 棉花資源について（下）

### 最近の情勢

一、滿洲國立棉花栽培協會にては二十萬圓の資金を以て直接指導奬勵を徹底せしむべく大同二年に棉花耕作組合を左記七縣（十五ケ所）に新設する計畫を決定せり

イ、設置個所

遼陽、黑山、義縣、錦縣、蓋平、海城、遼中

ロ、組合の事業、棉花の普及及改善、組合員相互の福利增進、耕作資金の融通、棉作必需品の共同購入、棉實の共同販賣等

二、棉花栽培計畫は之を二期に分ち第一期は昭和八年より十四年まで第二期は同十五年より二十七年迄とし第一期に於ては在來種の外金州農事試驗場に於て育成せる改良遼陽棉三二一號及遼陽棉花試驗場の同一一二三號の兩種を奬勵品種とし、後二期に於ては今後試作の結果優良と認めらるゝ改良陸地棉及改良在來棉を奬勵の豫定

三、日滿棉花栽培協會は基金百八十萬圓を以て創立し其内政府六十萬圓滿鐵二十萬圓、民間當業者百萬圓を負擔し當業者の出資割合は棉花側一に對し紡績側九とすることに決定せり

四、品種改良機關滿洲國立農事試驗場（奉天省錦縣）關東州金州農事試驗場、滿鐵遼陽棉花試驗場

五、東洋拓殖株式會社は遼陽にて土地三萬坪を借入れ棉花の試作を行ふ由

六、拓務省にては二十年計畫にて棉花作付反盤を五十萬町歩に擴大し十ケ年目に實棉約三億斤を得んとする計畫なる由なるが當業者は全部を十ケ年は繰上完成せんことを要望せり

### 滿洲としての利點及缺點

利用スベキ諸點

一、將來滿洲國內に於て原棉を自給し得るに至らば滿洲國經濟の發展に資することさ少からざるべし

二、農作品種の增加は農業經營上農家の收益を增し危險を分散せしむることさなるべし殊に棉花は普通大豆に比し收益多きを以て奬勵困難ならず

三、高粱耕作地に棉を栽培すれば匪賊の跳梁を防止する一手段となるべし

四、棉の增作は日本國の棉援によるものなるを以て耕作上の指導奬勵は勿論販賣上に於ても懸念少し

留意スベキ諸點

一、棉花は霜害を獸ひ陸地棉を滿洲農民をして陸地棉を栽培せしむるには多少の困難あり

二、滿洲總じて補助費奬勵費の支出は負擔の加重を免れず

三、棉花は多くの手數を要し殊に婦女子の勞作に俟つこと多き作物なり、然るに從來滿洲農家の女子は戶外に出て働くこと少く農業勞働は主として男子と家畜によつて行はれ來れり、この慣習は廢止するを要す

### 經營又は開發に關する參考

一、滿洲に於ける棉作の奬勵を陸地棉の如き優良の收穫に置かずして單に我國に不足せる棉資源の補充を目的とせば宛しく在來棉の如き安全性あるものを普及せざるべからず、此意味に於て日本種森園の如きは收量多く且つ寒に堪ふる力あり審察者望ましせらる、其他支那種朝鮮種及印度西北部地方に於けるパ・タヤノ種の如き……

二、滿洲國にては棉花の自給は普及價値ある適品なり千萬斤內外を消費しつゝあり、更に今後本邦紡績の進出等により必然的に地元消費の急增すべきは明かなるを以て二十年計畫完了後と雖も本邦への純輸出額は四五十萬斤なるべし

二千四百萬斤、輸入二千八百萬斤（六年）にして合計約

三、朝鮮に於ける棉花の栽培事業は明治三十七年朝鮮棉花協會の創立せられたるに始り大正元年より七年までを第一期計畫とし同八年より昭和三年までを第二期計畫させり、而して昭和七年末棉作反別は八十六萬町歩生產實棉一億五千四百萬斤なるが今次の二十ケ年計畫に於ては作付反別五十萬町歩實棉大億斤を目的とし其第一期計畫として昭和八年以降十ケ年間に作付反別三十五萬町歩實棉三億斤を得んとするものにて此間の所要經費三百四十萬圓の豫定なり

# 日滿悲曲 生命線を行く

（上演上映）

國友雄吉
（荒川芳三郎畫）

（百三十九）

## 滿洲からの女

「奥さまのお室まで、どうぞ――」

といつて、女中が、伸一を迎へに來た。

それは、午後の二時頃であつた。伸一は、何心なく、千鶴子夫人の室へ行つてみた。室に、夫人獨りきりだつたが、あまり、好い機嫌の樣では無かつた。

「久彌が話をしたでせう。あの話一體、どうするつもり？」

伸一の座に着くのを待ちかねて夫人は言つた。

「僕の、結婚の話ですか」

「えゝ、さうなの」

「その話なら、もう少し、考へさせてほしい、と思ひます」

夫人は、伸一の顏色の動きに、チツト、瞳を凝らしてゐたが、その面は、見る〳〵不興の色に曇つて來た。

「考へるなんて、いつ迄も、そんなアヤフヤなことを言つて居ないで、いつそのこと、厭なら厭と、

か、いくら考へてみても、合點が行かないことだつた。

「大層歸りが遲かつたぢやないの、ね、昨夜は何處へおゐでだつた」

夫人の態度に、親としての威嚴さが、僞に加はつて來た。

伸一は、なんとか言はなければならないと思つた。

實はこれ〳〵だと、正直にいつてしまへば宜いやうなものだが、さうすれば、反つてます〳〵母の誤解を深めるのみで何の效果の無いことが分つて居る。

といつて此際、でたらめを並べて、母を欺くなぞは、彼として出來ないことだつた。

伸一が、いつまでも默つてゐるので、夫人は、もどかしくなつて來た。

「昨夜、その滿洲から來た女と會つておゐでだらう？　稲町の金水とかいふ料理屋で――」

「逢ひますよお母さん！　行つたことは行きました。けれど、その

男らしく、はつきり、言つてしまつた方が、宜かないの？」

伸一は、おどろいた。

まつたく、思ひ掛けない、母の鋭い觀察だつた。

そして、彼の辯解しやうとする言葉の出端を挫いて、夫人は、押つ被ぜるやうに更に言つた。

「おまへを慕つて、滿洲から東京へ來てゐる女がある、といふぢやないの？」

「えツ」といつたきり、伸一は怪しみながら母を見あげた。

あまりにも突然で、彼には、なんのことだか、母の言葉の意味が、さつぱり分らなかつた。

「それは、何かの間違ひです。決して、そんなことはありません！」

「さうかねえ――」

夫人は、ニタリと笑つた。

「それならおまへ、昨夜は、何處へおゐでだつたの――？」

「僕ですか――」

伸一はギクリ、二の句が繼げなかつた。

しかし、彼は、時代に會つて來たことが、昨夜の今日、もう母に知れたものとすれば、どうして知れたの

女といふのは、チチハルで茂彦が非常に世話になつた既人なんです。外に何の關係もありません」

伸一は、眞劍になつて、說明しやうとつとめた。

けれども夫人は、テンデそれには、耳を貸さうとしなかつた。

「辯解はおよし！　おまへの氣持あたしには、もう能く、解つてしまひました。あたしはもう、無理やりに、妻をお持ちと、勸めはしない――」

さう言ふ中に、夫人の聲は、次第にうるみを添へて來た。親の權威を、踏みにぢられた口惜さ――さういつた氣持が、彼女の胸を迫らせたのである。

伸一は、母のさうした誤解に直面して、どうして宜いか、殆んど途方にくれてしまつた。

それにしても、昨夜のことが、そんなに早く、どうして母に知れてしまつたのかそれが、不思議でならなかつた。

彼は、金水の廊下の闇に、誰かの眼の光つてゐたことなど、夢にも知らない彼であつた。

# 「行政權の移管等　時代錯誤も甚しい」
## 附屬地移管問題は關東軍も　絶對反對の意嚮

滿鐵附屬地行政權回收に對し關東軍及駐滿大使館は絶對反對の意向を表明してゐるが之が意見を綜合すると在滿出先官憲としては治外法權撤廢準備をなし、適當の機會に於て撤廢斷行の方針を決定し、着々準備を進めてゐる時、滿鐵附屬地行政權を關東廳に移管するといふのは意味をなさない、寧ろこれは滿洲國側に還附すべきで、滿洲國は行政權還附後に備へて行政費九百萬圓捻出の方針を確立してゐる今日、今更らこれを關東廳に移管するなどは時代錯誤も甚しいと云ふにある

# 空軍と演習しつゝ　大西洋へ回航
## 太平洋岸に集中の米艦隊

〔サンペドロ九日發國通〕米國海軍では豫て太平洋岸に集注中の米艦隊の大部分を大演習を

## 「理由」

として一旦大西洋に回航するに決してゐたが、愈よ豫定の如く九日サンペドロ港を出航し、パナマ運河經由大西洋に向け航行の途に就いたと同時に十列臺より成る海軍偵察機もサンチヤゴよりパナマに向け出發し之と共同作戰の演習を行ふこととなつた斯くて昨秋米國艦隊の大西洋回航プログラム發表以來注目の的となつてゐた大演習參加の軍艦は總計百十二隻で、パナマ方面での演習終了後はパナマ運河を通過し大西洋に出で、カリブ海を中心に演習を行ひ、五月卅一日ニユーヨークに

## 「集合」

し、ハドソン河上でルーズヴエルト大統領親閲の大觀艦式を行ひ演習を終了する豫定である

## 米艦のコックを勤める邦人の　アメリカ水兵觀

〔横濱國通〕二十七年間アメリカの軍艦上で生活し多額のサラリーを支給されて居る日本人が恩給年限に達するまでもう三年の間アメリカ海軍生活を續けるため、十日午後三時横濱を出發する日本郵船日枝丸で再び渡米したが、この人は高濱禮三（五一）さんと云ふ熊本縣人で二十歳の時まで郷里で土に親しんで居たが、明治三十七年志を立てフイリツピンに渡り當時米國が世界に誇つて居た東洋艦隊の旗艦「オハイオ號」（一萬二千噸）にコツク見習として乘り込んだ紀縁となり以來二十七年間アメリカ水兵の食事の世話をしながら星條旗の下で暮し最近は大平洋艦隊戰闘艦アイダホ號（三萬噸）のコツクとして百九弗の高給を貰つて居り昨夏一年の休暇を貰つて歸朝したが勤續三十年になると月額九十五弗の恩給が下るのでそれまで後三年間勤めあげるため出かけたもので出發を前にして左の如く語つた

私は今でも六十九弗の恩給が貰へる譯ですが三十年まで後三年なので一度行つて來ます、妻は一度アメリカへ連れて行つたが子供が學令期に達した時歸國させました、あちらの水兵達は日米戰爭なんか夢にも考へて居らずさても朗かなものです

## 有吉公使の　歸朝發令

〔東京國通〕廣田外相は有吉公使に對し三週間の豫定を以て事務打合せのため歸朝するやう命令を發した、之がため有吉公使は四月下旬か五月上旬上海發歸朝の筈である

# 信任狀捧呈式
## けふ嚴かに執行

康德皇帝に對する菱刈全權大使の信任狀捧呈式は十一日午前十一時から宮廷府正殿で行はせられた、これよりさき菱刈大使は午前十時二十分岡村陸軍武官、國森海軍武官などを隨へ宮廷府差廻の自動車で官邸を出、十時半宮廷府に到着、十一時　陛下には石丸侍從武官長代理、侍衞官などを隨へさせられて正殿に出御、菱刈大使より信任狀を捧呈して十一時半式を終らせられた

# 文相問題を轉機とし　兩黨再び接近
## 政友共同調査に應ぜん

〔東京國通〕政民政策共同調査に政友側は放任してゐたが文相問題で政府の露骨な政黨無視以來民政も亦不滿なる態度を失ひつゝあり、十四日午後の政務調査總會で政策確立に着手し、政友との政策調査で政民協力し政府に對し米穀問題と時局對策實行を要求するものと觀られてゐる

## 民政の　政府支援熱去る

〔東京國通〕民政は政府が今更政綱を定むるも實現力ありやを疑ひ加速度的に内閣支持擁護の堅壘黨内に起り政府に對し共同戰線を張る氣運起り政友内の反鳩系派の感情を融和し非常時對策の個々政策の共同調査なら應ずるも可との空氣有力化し、問題は好轉、若宮氏は近く大麻民政幹事長を訪ひ民政側の意向を質し話を進める模樣である

## 税制財政　整理策内容

〔東京國通〕十日の閣議の申合せ事項の財政、税制の整理刷新は高橋藏相の發案であるが、藏相の意圖は八年度增收九千萬圓で赤字公債六億二千萬圓を一舉に廢止するは困難だが財界に衝戟を與へない方法で漸進的に建直しを圖るは急務である、整理範圍は財政整理は一般政費と公企業を區分し公企業は資本勘定とし公債支辨で經理の途を設け一般政費は資本勘定よりの繰入や税制整理による自然增收等で出來るだけ赤字公債を減ずる歳出方面は冗費節約不急事業打切り等で節約を圖る現行政整理はまだ問題でない

一、税制整理國税、地方税を通じて農民と商工業者との負擔を均衡させ增税の基礎をこしらへ置く

一、税制整理調査のため税法改正委員會を當て財政整理は主計局が中心に準備する實行方法明年度は繰越金の繰入、郵便料金値上を實施し税制整理增額は十一年以降漸次的に實施する

# 不法通告に
## 領事館當局語る

〔天津十日發國通〕天津海關より送附された滿洲國よりの輸入貨物の制限並に禁止令に對し當地總領事館及局は左の如く語つた

告示は英文と支那文の兩方のが通達されたが意味が甚だ曖昧で、どの程度のものか分らない、單なる嫌がらせかとも思ふが威嚇的に於て挑戰的態度と看做されない事もなく、愼重考慮を要する、告示は外務省の方にも通知されてゐる筈だから公使の方から適當な手段に出る事となるだらうと思ふ

## ライヒマン氏　上陸せず

〔神戸國通〕歸歐の途に在るライヒマン氏夫妻は十日午後神戸に着いたが記者との會談も避け上陸せず横濱に向つた

# 撫順炭礦　人事異動

〔大連國通〕撫順炭礦龍鳳坑竣設事務所新設に伴ふ炭礦人事異動は九日左の如く發表された

撫順炭礦機械工場電氣職場主任　技術員　葛山計一
撫順炭礦工作課電氣係技術擔當員を命ず
同工事々務所煖房係主任　技術員　西原駒市
同工作機械係技術擔當員を命す
同古城子採炭所工作係主任　技術員　武田勝利
同古城子坑炭所課採炭係主任　技術員　蘇沼治三
同龍鳳坑炭所坑外係主任　技術員　西尾時雄
同工作課機械係技術擔當員
同古城子採炭所監査係技術擔當員を命す　技術員　中島規矩夫
同古城子採炭所監査係　技術員　井上秀一
同古城子採炭所工作係主任を命す
同採炭課露天掘係　技術員　大澤康三郎
同古城子採炭所選炭係主任を命す
同大山採炭所　技術員　根北常彦
同東郷採炭所坑外係主任を命す
同機械工場機械職場主任
同龍鳳採炭所坑外係主任を命す　技術員　杉本亘
同機械工場製罐車輛職場主任
同機械工場機械職場主任を命す　技術員　琴谷文
同古城子採炭所監査係　技術員　久米庚子
同機械工場電氣職場主任を命す
同東郷採炭所坑外係主任　技術員　谷村健助
同機械工場製罐車輛職場主任を命す
同龍鳳採炭所
同經理課勤務を命す　技術員　門脇亘
同古城子採炭所
同工作課勤務を命す　技術員　猪才毅雄
同東郷採炭所
同大山採炭所勤務を命す　技術員　清岡顯義
同工作課
同東郷採炭所勤務を命す　技術員　小林政次郎
同古　採炭所副長　技師　佐藤半二
同採炭課露天掘係技術擔當員を命す
同工事々務所長　技師　馬場彰
同工事々務所煖房係主任兼務を命す

# 友鶴遭難理由　海相から發表
## 造艦術に項門の一針を與ふ
### 海相西下の車中談

〔國府津國通〕大角海相は水雷艇友鶴遭難の詳細なる理由を發表する必要を感じ自ら佐世保に赴く事となり十日午後一時東京驛發西下したが車中左の如く語つた

友鶴の遭難は、査問會で嚴重調査の結果復原力の不足が主なる原因である事が判明した今度の事件は我國の造船術に項門の一針となり更に飛躍的進歩を確信して居る自分も佐世保に行き關係艦の艦長以上を召集し大いに激勵する積りだ、加藤大將を委員長とする調査會はそもそも如何にして復原力の增加を計るかを研究して居るが、其の結論に依つては第二次補充計畫中の水雷艇十六隻の設計變更等もやるかも知れぬ、軍縮問題は海軍にとつて最に重大であり對策を研究中である、今年中にワシントン條約の廢棄を通告するか否かは軍事的にみれば我國に不利な條約であるから一日も早く廢棄したいのであるが外交的に觀れば、來るべき一九三五年の會議の經過を見てからでも遲くはあるまい、要するに從來の比率主義軍縮は通國が弱小國を抑へつけるために出來たものであるが、軍縮の達成を圖るためには先づ高度軍備國が思ひ切つた犧牲を拂つてくれねば出來るものではない

# 蘭印が　極東大會に出場

〔東京國通〕過日ジヤバ島バンドンダよりマニラ體育協會に入つた電報によると蘭領印度は愈よ正式に極東大會に庭球選手を派遣することとなつたが更らに綜合競技に水上競技にも出場する意向を有することが判明した

# 工費三百萬圓で
## 百五十キロの强力放送局新設
### 本年度新規事業

〔東京國通〕放送協會の本年度新規事業で注目すべきは大電力放送局の建設であるこの强力な放送局は送電力一五〇キロで二種の波長を有し、夜間には滿鮮、南洋、樺太地方にも充分明瞭に聽取出來る强力なるものでその總工費は約三百萬圓で一、二年の内に完成の豫定である

# 既に我黨の　提示せるもの
## 政友會の閣議評

〔東京國通〕政友會は十日の閣議に於ける三大政策實現申合せに對し左の如く批評して居る

政府は今更事々しく三大政策を宣明して居るが何れも我黨總裁から昨年末首相に提示し更に議會に決議案として政府の實行を迫つた五大政策の中から三項を選んだものに過ぎず、今頃之に從つて更生する等チヤンチヤラおかしい、それでもやらぬよりましだが過去の實績から推して實行出來るか否か甚だ疑問である、我黨は最早斯る政府の誤魔化し策に煩はされることなく飽迄嚴正な是々非々主義で政府の爲す處を監視し今後の實績を觀て敢然と其の非違を糾彈する方針である

# 三大政策申合せと　政界各方面の觀測

## 居据りの　口實のみ
### 貴院の批評

〔東京國通〕閣議の申合せに對し貴族院では左の如く批評してゐる

財税制の整理刷新は如何なる内閣も唱道するもので今更何も刺戟を與へぬ、教育刷新や思想對策も棚ざらしだ、組閣後二ケ年何もしなかつた内閣が今更を大にするも居据りの口實のみで期待を有ち得ない

## 實行の力量を檢討　民政黨批評

〔東京國通〕民政黨では三大政策決定に關し左の如き批評をなしてゐる

かゝる方針は從來の如き單なる宣傳だけでは駄目だ、要は國家の根本方針を具體的に確立して實行するにある、我黨としては現内閣に尙それ丈けの力量ありや否やを檢討し、若しその力量あらば速かに之が實現を要望する次第である

# 思想對策に　新に教育調査會設置

〔東京國通〕政府では新政策中思想對策として教育調査會設置に決定したが、之は文政審議會と別個の機關である

# 回教徒獨立　聲明書配布
## 國府重視し對策考究

〔北平國通〕支那各地に散在せる回々敎の一寺院清眞寺は最近南部新疆省に樹立せられた回々敎徒獨立政府よりの聲明書を受領したが、右聲明書はアフガニスタン、印度等を經て廣く配布せられたもので如く從來漢民族の壓政下にあつた回々、蒙、藏、西藏各民族の奮起を促し現國民黨を否認し、回敎徒を主體とする獨立國を新疆、寧夏、甘肅の一帶に建設せんとするもので、支那當局はソ聯の赤化工作進展に鑑み之を重視し對策考究中である

# 國際聯盟會館の　礎石
## 何時の間にか泥中に沒入

〔ジユネーヴ九日發國通〕國際聯盟會館の新建築はロツクフエーラー氏よりの二百萬弗寄附その他莫大なる豫算で一九二九年起工以來略々完成に近付いて居るが起工の際盛に定礎式を行つて世界平和と共に聯盟の基礎萬代と芽出度く据付けた筈の大切な礎石が何時の間にか姿を沒し何處にも發見出來ない狀態となつてゐる事が此程發見された。起工以來四年餘の間には日支紛爭事件の大芝居もあり日本及びドイツの常任理事國もまつさと絶緣狀をたゝき付ける等聯盟の形影消盡の觀を抱かれて居る際とて此の事件は各方面の話題の中心となつて居る、因に新聯盟會館は泥地の上に建てられて居るので礎石が何時の間にか建物の重壓で泥中に陷沒し去つたものと觀られて居る

# 產金會社調査隊　近く全班出發

滿洲產金會社より佳木斯依蘭黑河、穆稜地方に派遣される採金調査隊九班の中八班（七里班は既に黑河方面に出發）は解氷期も切迫したので、旬日中に興安嶺より新京に參集し夫々目的地に向ふ事になつた而して同會社では同調査隊との連絡として依蘭、黑河に出張所を設ける模樣である

# ソ聯備船軍需品滿載
## ウラジオに向け黑海を出發

〔東京國通〕ソ聯邦政府は目下極東方面の軍備充實のため滿洲國外廓一帶に防備構築をなしウラジオ灣外ルスキー島には十二隻の潜水艦を潜ませて居る外朝鮮國境には堅固なるベトンの防備を施し大飛行場を設置し盛んに對日軍備に腐心して居るが十日某所に達した情報に依れば近々の内にソ聯邦政府は英國より三隻ギリシアより二隻の汽船を傭船（各六千噸級）し自國汽船一隻（噸數不明）を合し計六隻をアイ鐵道レール、鐵材、セメント等軍需品を滿載しオデツサ港（黑海）を出帆ウラジオに直航せしめる事となつたと、右の他に數隻の外國船は黑海に目下碇泊し軍需品の積み込みを待つて居ると、之が爲我が外務陸海軍各省では之が成行きを重大視し嚴重注意中である

## 人事往來

▲小松原大佐（哈市特務機關長）十日午後三時二十五分着哈市から
▲齋藤中佐（ハイラル特務機關長）同上
▲廣田中佐（第〇〇國兒事團）以下二十三名十日午後六時五十五分着奉天から
▲松井中佐（赤峰特務機關長）十日午後七時三十分着赤峰から
▲差波大佐（山海關特務機關長）同上山海關から
▲エツチフオード氏（上海駐在米國商務代表）十日午後四時二十五分着哈市から同日午後四時二十分發上海へ
▲大場鑑次郎氏（關東廳警務局長）十日午後十時發大連へ
▲岐阜縣建築組合移民團九十六名十一日午前六時來京

## 海外經濟

▲銀塊及爲替

| 品目 | 相場 |
|---|---|
| 倫敦銀塊 | 二〇片四分ノ一 |
| 先限 | 二〇片八分ノ三 |
| 紐育銀塊 | 四六仙四分ノ三 |
| 米英爲替 | 五弗一六仙八分ノ五 |
| 米日爲替 | 三〇弗五〇仙 |
| 米支爲替 | 三三仙 |
| スチール株 | 五三弗〇〇 |
| アナコンダ株 | 一七弗八分ノ五 |

▲印棉

| 限月 | 相場 |
|---|---|
| 現物 | 二三仙三五 |
| 五月限 | 二三仙〇四 |
| 七月限 | 二三仙一六 |
| 十月限 | 二三仙二九 |
| 十二月限 | 二三仙四〇 |
| 一月限 | 二三仙四七 |
| 三月限 | 二三仙五五 |

| 品目 | 相場 |
|---|---|
| ブローチ | 一九七留比 |
| オームラ | 一七三留比 |
| ベンゴル | 一三〇留比 |

▲上海標金

▲上海日本向

| 項目 | 第一回 | [illegible] |
|---|---|---|
| 昨止 | 九五三・五〇 | 二四七・五〇 |
| 高値 | 九五三・七〇 | 二三五・〇〇 |
| 安値 | 九五〇・〇〇 | |
| 寄本 | 九五三・八〇 | |
| 歩値 | 九五三・〇〇 | 九五一・五〇 |

▲上海倫敦向

| 項目 | 相場 |
|---|---|
| 賣値 | 一志四片六分ノ三 |
| 買値 | 一志四片四分ノ一 |

▲上海紐育向

| 項目 | 相場 |
|---|---|
| 賣値 | 三五弗一六分ノ一五 |
| 買値 | 三五弗〇〇〇 |

▲大連金鈔票

| 項目 | 相場 | 相場 |
|---|---|---|
| 現物 | 一九六〇〇 | 一九七五〇 |
| 寄付（●先） | [illegible] | [illegible] |
| 歩値 | 二九五〇〇 | 二九七五〇 |

▲大連上海向

| 項目 | 相場 | 相場 |
|---|---|---|
| 止値 | 一九七五〇 | 二〇〇〇〇 |
| 上値 | 一九九〇〇 | 二〇二〇〇 |
| 安値 | 一九四五〇 | 二〇二〇〇 |
| 出高 | 一二五八〇 | 二六五〇〇 |

▲大連煙台向　九五六・七五

▲阪神日米爲替　第一回　三〇弗八分ノ三　三〇弗一六分ノ九

## 各地市場

▲大阪株式

| 銘柄 | | |
|---|---|---|
| 大株 | 一三三八〇 | 一二二四〇 |
| 新株 | 一三〇八〇 | 一三四八〇 |
| 大紡 | 一一九一〇 | 一三九三〇 |
| 同新 | 一三〇一〇 | 一三〇八〇 |

▲同短期

| 銘柄 | | |
|---|---|---|
| 鐘紡 | 一三四五〇 | 一三三七〇 |
| 新 | 一三八五〇 | 一三九〇〇 |
| 東新 | 一七四一〇 | 一七三七〇 |

▲大連株式

| 銘柄 | | |
|---|---|---|
| 大連品 | 二七八〇 | 二七八〇 |
| 五 | 二六一〇 | 二六一〇 |
| 先豆粕 | — | — |
| 錢鈔 | — | — |

▲大阪三品

| 限月 | | |
|---|---|---|
| 當限 | 二〇三〇〇 | 二〇二三〇 |
| 五月限 | 二〇〇三〇 | 二〇一一〇 |
| 六月限 | 二〇〇四〇 | 一九九〇〇 |
| 七月限 | 一九九四〇 | 一九九一〇 |
| 八月限 | 一九九一〇 | 一九九二〇 |
| 九月限 | 一九八二〇 | 一九八六〇 |
| 先限 | 一九八八〇 | 一九八五〇 |

▲大阪棉花

| 限月 | | |
|---|---|---|
| 當限 | 六八六〇 | 六八〇〇 |
| 先限 | 六八二〇 | 六七四〇 |

▲大阪期米

| 限月 | | |
|---|---|---|
| 當限 | 二三五二 | 二三九三 |
| 中限 | 二四三九 | 二四三四 |
| 先限 | 二四七一 | 二四七四 |

▲仁川期米

| 限月 | | |
|---|---|---|
| 當限 | — | — |
| 中限 | 二六五 | — |
| 先限 | 二八八 | 二八七 |

▲横濱生糸

| 限月 | | |
|---|---|---|
| 現物 | 九五〇〇 | 九八〇〇 |
| 當限 | 九九九〇〇 | 九四九〇〇 |
| 先限 | 五五二〇〇 | 五五二〇〇 |

▲神戸豆粕

| 限月 | | |
|---|---|---|
| 三月限 | 三〇八 | 三〇九 |
| 五月限 | 三一一 | 三一三 |
| 六月限 | 三一五 | 三一六 |

▲大連特產

| 品目 | | |
|---|---|---|
| 青島綿 | 三六留比八分五 | |
| 鐵筋 | 三六留比八分七 | |
| 瓦斯管 | 六六留比三分一 | |

●麻袋

| 限月 | | |
|---|---|---|
| 現物 | 三七五厘 | |
| 六月限 | 三六〇厘 | |

●大豆

| 限月 | | |
|---|---|---|
| 渡込 | 三一八 | 三二八 |
| 四月限 | 三一七 | 三三六 |
| 五月限 | 三二三 | 三二九 |
| 六月限 | 三二五 | 三三三 |
| 七月限 | 三四〇 | 三三六 |
| 八月限 | 三四五 | 三四一 |

●豆粕

| 限月 | | |
|---|---|---|
| 現物 | 一二一〇 | 一二〇〇 |
| 四月限 | 一二二五 | 一二〇五 |
| 五月限 | 一二二五 | 一二〇〇 |
| 六月限 | 一二二〇 | 一二〇〇 |

●豆油

| 限月 | | |
|---|---|---|
| 現物 | 八〇〇 | 八〇〇 |
| 四月限 | 八〇〇 | 八〇〇 |
| 五月限 | 八〇〇 | 八〇〇 |
| 七月限 | 八〇〇 | 八〇〇 |

●高粱

| 限月 | | |
|---|---|---|
| 現物 | 一七〇 | 一七〇 |
| 四月限 | 一七〇 | 一七〇 |
| 五月限 | 一七〇 | 一七四 |
| 六月限 | — | — |
| 七月限 | 一六八 | 一六八 |
| 八月限 | 一六二 | 一六二 |

## 新京市況

| 特產 | 現物 | 出來高 |
|---|---|---|
| 大豆 | 七・〇〇 | 五車 |
| 高粱 | 三・四〇 | 八車 |
| 小豆 | 八・〇七 | 七車 |
| 包米 | 五・〇〇 | 二車 |

| 錢鈔 | |
|---|---|
| 鈔票對金票 | 一二九八〇 |
| 現大洋對金票 | 一二〇九〇 |
| 國幣對金票 | 一二三三一 |
| 現大洋對鈔票 | 九四三三 |

# 消防隊と衛生 近く分離せん
## 先づ新京と奉天の二都市
## 現狀では相方不滿足

滿鐵附屬地內の衛生事業は從來消防隊の一部の仕事として行はれてゐるが、新京は最近急激な人口の増加により今日の如き衛生施設では到底衛生事業の完全を期することが出來ず、一方消防隊も都市膨張につれてこれを獨立しその設備を大いに充實する必要があるのに鑑み、新京地方事務所では滿鐵本社に對しこれが分離方を申請中のところ本社としても新京奉天の二都市は現狀を許さないことを諒としてゐるので近く兩都市の衛生係は消防隊から分離されその內容を一新されることゝなる模樣である

### 拳銃盜まる

市內吉野町新京記念館內在郷軍人分會事務所囮本勝喜氏所有モーゼル三號型拳銃第三九二九二四號を十日午後四時ごろ同事務所內で何者かに竊取されてゐるを發見し直に新京署に屆出た目下同署で犯人搜査中である

### 中學校假校舍へ

新京中學校ではいよ〱十一日から興安大路舊洞西、新ゴルフ場隣りの假校舍へ教室事務室ともに引越した、電話は二五六〇番

# 紅卍字會が 函館大火に一萬圓

未曾有の大火災に襲はれ困窮その極にある函館市民に對する滿洲國よりの同情は過般來幾多の義捐金となつて現はれて居るが中にも滿洲に古き歷史を有する紅卍字會では「氣の毒な隣人を救へ」の檄を全國に飛ばし、義捐金募集中のところ會員の善隣愛の發露ともいふべき寄細な金が積り積つて一萬圓に達し新京警備處長選仰李氏は十日同じく會員である許日大使館書記官林出賢次郎氏を大使館に訪問、函館市長宛送金を依賴した、林出氏は感激に堪えぬ面持で語る

この金は會員が僅か三日間に集めた金です滿洲國內農民の疲弊はさりながら函館市大火の如き突發的な不幸に漸くも多數が團結して救援の手を延べて呉れることは滿洲事變以來の日本の好意に對する御禮心もありませうが、それ以上にこの會の持つ國境を超越した人類愛に感激せざるを得ません

服用し苦悶中を十一日午前七時ごろボーイが發見し直に同仁醫院に收容應急手當の結果生命は取止めた、原因は昨年六月ごろから三笠町料亭亞成館抱へ酌婦松子（二〇）と馴染を重ねてゐたが最近金に窮したので松子に逢ふこともできず悲觀し覺悟の自殺を企たものである

# 痴漢 街頭に襲ふ
## 危なかつたアサノさん

十日午後八時ごろ羽衣町三丁目二十六番地四號陳山アサノ（五一）さんが滿鐵共同浴場から歸宅中滿鐵社員俱樂部裏の人通少いところに差懸つた際洋服を着した廿二、三才ぐらゐの怪しげな內地人が突然脊後からいだき付き右手で口を押さへ、よからん行爲に出んとしたが突然の出來ごとに驚き大聲を揚げると怪漢は直に逃走した、屆出に接し新京署

# 傷病兵 今夜還る

既報、春淺き寒ぞらに白衣の勇士將校以下二十三名は十一日午後九時十五分着列車でハルビンから到着、同夜午後十時發列車で新京衛戍病院入院加療中の二十一名の傷病兵とゝもに南行、內地へ凱旋す、市民は痛める白衣の勇士の凱旋を粛々しく見送りませう

### 金に窮し 朝鮮人自殺未遂

新京白貨店內吉原洋服店職工朝鮮人林炳烈（二六）は十日午後十一時ごろ日之出町天樂棧に投宿しカルモチンを多量に

# 新京体育聯盟 スケジユール決定
## 三十四年度の覇權目指して 新役員分擔も決る

三十四年スポーツ界の覇權を期して新京体育聯盟陸上競技部では十日午後五時西公園陸上競技場に全部員集つて本年度の初練習をし午後六時から一同はダイヤ街「わかもと」に引揚げて總會を開いた、席上滿鐵運動會新京支部陸上部の九年度豫算を中心に財政の充實案その他について協議し本年度新役員並びに行事を左の通り決定、午後九時散會した

昭和九年度新京体育聯盟陸上競技部幹事

○本野（郵）　小野（兵）　大塚（郵）　竹下（市）　○上田（市）　○川越（電）　岸上（實）　鵜殿（市）　高橋（市）　西村（西）　○松崎（實）　德田（商）　矢崎（商）

分擔

庶務　上田、本野
會計　川越、矢崎
競技部　松崎、西村、大塚
器具　上田、德田、矢崎
宣傳　高橋、本野
會員募集、岸上、小野、鵜殿、竹下
選手監督　松崎
主將　河野
（○印は常置委員を兼ぬ）

## スケヂユール

一、練習開始　四月十日
一、大連滿鐵運動會選手派遣　五月六日
一、州內外對抗州外豫選會、（奉天）五月六日
一、州內外對抗競技會（大連）　五月二十日
一、滿鐵運動會　五月二十七日又は六月三日
一、滿洲國對滿洲陸上競技合同競技會　六月十七日
一、撫順リレーカーニバル（撫順）　七月一日
一、撫順對抗競技會　七月十五日
一、明治大學對滿洲陸上競技聯合競技會（場所未定）　七月下旬
一、奉天對抗競技會　八月二十六日
一、新京選手權大會及市民運動會　九月二日
一、戰跡マラソンリレー　九月十八日
一、全滿選手權大會兼內地遠征豫選會（奉天）　九月二十四日
一、內地遠征出發十月十一日
一、滿鮮對抗競技會（京城）　十月十三日
一、全滿洲對抗競技會（大阪）　十月十七日
一、全日本選手權大會（大阪）　十月二十日

### 轉勤二教諭赴任

新京商業學校から奉天中學校に轉勤の三原增永氏及び山口高等商業學校へ支那語講師に榮轉の唐憲貞氏の兩氏は十一日午前九時發列車で全校生徒の校歌「螢の光」などに送られて赴任した

### 中村選手 第三次豫選目指しけさ出發

既報 皇太子殿下御降誕奉祝天覽武道大會出場の劍道第二次豫選に優勝した新京署中村正義氏は十五日旅順で行はれる第三次豫選に出場のため十一日午後八時新京を出發した

# 極東陸上豫選豫想

（東京國通）第十回極東大會陸上競技代表選手選拔豫選會は來る十四、五の兩日神宮球場で擧行され、翌十六日に開かれる陸上聯盟總會で代表選手五十名乃至五十五名が正式決定を見る事となつてゐるが、これが豫想は次の如くである

△百米　吉岡豫選選手を首位とし、阿武巖夫佐々木吉藏兩選手があげられる

△二百米　略々百米の選手が中心となるうが中島亥太郎鈴木聞多選手等が出るとすれば吉岡選手の次に喰入るだらう

△四百米　中島亥太郎君續くは吉住猛、久保田、京一商一

出身の今井慶二選手も見のがせぬ

△八百米　關大の藤枝昭英選手筋炎で不出場、早大出の張星賢、明大の中村清、慶應の菅沼、今井等であらう

△千五百米　朝倉選手の優勝が豫想されるが菅沼、內田の肉迫が恐歡である

△一萬米　和歌山の須佐勝夫早大の澁谷壽君であるが、九州からは小柳早見が優勝を目指して上京するであらうし、北海道からは丸山春吉選手が上つて來る、之に對して中央の村社講平、慶應の竹中正一郎兩選手が迎へ撃つ、早大の金山選手は足を傷めて不出場

△高障碍　早大の清水孝太郎村上兩選手に文理大の淺川正一選手の主位爭ひ、早大の安達曲淵選手が之に續くだらう

△中障碍　陸口正一選手と張星賢選手の競合ひとなるが福井選手が不出出なのはさびしい、關西から立命の市原正雄選手が三位をねらつて來る

△走幅跳　南部忠平選手は動かぬところだが、京大田島直人選手が七米五十を跳んで居ると言ふから南部選手も油斷が出來ない

△走高跳　早大の矢田喜美雄、明大の朝限兩選手の一米九六當りの接戰となるう

△三段跳　南部は出ないらしいから原田（京大）田島（京大）大島（關大）福田（關大）戶上（關大）と關西選手ばかりの大接戰となるう

△棒高跳　慶應大江季雄選手の好調が傳へられるから早大西田修平選手との一騎打に新日本記錄が待望される

△砲丸投　廣島の高田靜雄選手が榮冠をとる事は順當であらう

△槍投　明大の長尾三郎選手が君臨し木村（關大）佐藤、小林、西尾（早大）國井（立教）の五選手が之に次ぐ

△圓盤投　上野友雄（早大）藤田喜代治（文理）板橋（三越）の三選手が四二米臺の接戰を演じる事となるう

△五種　明大の吉住猛選手が出場すれば一位は動かない

△十種　齊辰雄（常盤生命）の優勝は確定的である

# 水上極東
## 最終豫選豫想

（東京國通）第十回極東大會水上競技豫選は四月十四十五の兩日阪神甲子園プールで擧行されるが正選手十七名は昨年既に決定を見、最終豫選に於ては自由形四名、平泳、背泳各一名、合計六名の選手が選拔されるのみである

△百米自由形では片山（明大）豐田（日大）志村（早大）井上（國大）の五名に明大に入學する修道中の長谷川選手が居るが結局タツチの差でゴールするものと見られる

△二百米自由形では明大の大横山選手と早大の兩選手の接戰が豫想され、これに次ぐものに片岡、志村、長谷川が居る

△四百米では原田、大横田（明大）新井（早大）寺崎（京商出）の接戰となるう

△八百米自由形では石原田（明大）横山（高知商）の猛烈な主位爭ひに續いて寺崎（京商出）武村（明大）

△百米背泳は日大の秋吉選手の優勝は既に確定的である續くものは角野、秋吉、勝久

△二百米平泳は最も選手の力が接近してるからゲームとしても一番面白い、奥案（明大）岡田（日大）高畠（甲陽中出）の三選手に田口（嘉中二中）選手が加はる

最終豫選の顏觸れは昨年選拔を見た選手を除いて全日本の精銳を網羅し感ある、追加選拔か少い爲め選手にとつては全日本選手權よりも難關となつたから各ゲームの熱戰の程が察せられる

# 殉職滿人驛員に
## 同情者現る

去る七日新京驛西踏切において大毎新京通信部のボーイ陳州楨を救はんとして殉職した同所の踏切番劉海山（三八）は近く滿鐵においてこれを表彰し遺族に對して相當な見舞金を贈ることゝなつてゐるがこの責任感の強い行爲に感激した市民のなかには新京驛を通じて見舞金をおくるものが多數あり驛でもこれら同情者の行爲に對して大いに謝意を表してゐる

# けふ京都で落合ひ 兩特使大阪へ

（京都國通）鄭總理大臣は十日午前九時四十分奈良より桃山着、齋藤知事等の出迎へを受け桃山御陵參拜後乃木神社に詣で、十一時京都ホテルに入り休憩後[illegible]氏宅、午後は師團、合部訪問、明日滿洲警備に出發する滿〇團長に感謝を述べ、次で知事を訪問、夜は漢學の權威狩野博士及帝大總長主催の晩餐會に臨み、在京詩人と歡談、十一日は琵琶湖或は學校參觀等をなし、此日に入洛する熙洽特使一行と合し、十二日は京都御所、二條離宮拜觀、官民合同歡迎會に臨み十三日午前八時卅一分京都發大阪に向ふ豫定である

### 兩特使 海軍恤兵金寄贈

（東京國通）滿洲國特使鄭總理、熙洽相は海軍省へ恤兵金として各百圓、三笠保存費として二百圓寄贈した

# 決裂後と雖も 日本の協調を望む
## 滿洲國体育協會善後處置協議

上海に在る滿洲國代表より極東オリンピック參加問題が「決裂」した旨入電あるや滿洲國体育協會では十日午後三時滿洲國体育協會幹部を文教部に參集せしめその善後處置並に滿洲國のとるべき態度に就き協議したが、その結果三代表を直ちに上海より引揚げさせる、又同時に日本に出張中の鹽森國都建設局事務官をして答禮を兼ね日本と事務的折衝を行はしむるに決定した、殊に最後まで滿洲國のために斡旋の勞をとつた日本が極東オリンピック大會に對し如何なる態度をとるかは極めて重大問題とされてゐるが滿洲國側の觀測によれば、過般日滿代表が交渉場へ出發するに先立ち

「日本」より滿洲に派遣された澁谷、竹腰体協兩理事は不幸參加交渉が決裂せる場合は日本は選手の派遣を中止して滿洲國と行動を共にする旨を言明して居り、その後日本体協の態度は多少軟化し居るも既に議會の問題ともなり且國際的に大きな波紋を投げてゐるから、この際滿洲國と同一步調をとるを日本側に期待して居る模樣である、尚滿洲國の聲明書發表は鹽森氏よりの回答を待つて行はれる筈である

# 山本博士語る
## 力の足らざるを詫びる

（上海十日發國通）山本博士は會議のこゝに至れる經過並びに感想を左の如く語つた

滿洲國がスペシャル、メムバーとして大會參加の件はマニラ体協理事會をスラスラ通過し最後にアメリカ國務省關係の人々の諒解さへも得たのである、然るに比島代表は本會議の席上態度を急變したため今日の結末に到達した、私としてはフイリツピンの國民性に非常なる失望を感ずるとゝもに私の力の足りなかつたことを日滿兩國民にお詫びするばかりです、特に滿洲國には如何にも氣の毒であるが、新たに生れ出た國家として其の前途に幾多の困難が横たはり目的達成に堂々ならぬ努力を要すことを此の例によつて痛感するであらうが、今後も常に日本が最大の犧牲と力を以て協力してゐることに思ひを至され日本を信賴して建國の目的達成に向ひ、現在保有する身心の勇氣をくぢかれることなく一路邁進せられんことを希望する

# ショウウヰンド破り 容疑犯人逮捕

既報新京百貨店の窓硝子を破壞し金品を盜み出した犯人につき新京署司法係で極力搜査中のところ十日午後六時ごろ城內大馬路で容疑者滿人一名を逮捕し目下嚴重取調中である

# 京商第十一期生 修學旅行記
## 第一信

三月三十日午前十一時半我々京商第十一期生日支修學旅行團は住みなれた新京を盛大な御見送りの裡に出發、一同感謝にたえません、一望千里の滿洲野にも暫らくの別れかと思へば名殘惜しい

翌朝細雨煙ぶる大連驛に到着午前十一時離破に因緣深い青島丸で一路青島に向ふ、朝霧に浮び小た青島の美景に一同喝采しつゝ船は靜かに滑り込む、直にバス四台に分乘し多い石段を攀ぢて先青島神社に參拜、東洋一と稱せらる、海水浴場名高い青島牛の屠獸場を見た

更に堅壘を誇る會娃岬旭山兩台に二十年昔此の壘を占領した勇士の面影を偲んだ、自然の地形を利用し、よく整美された市街はさながらパノラマの如く、遺憾なく我々の目を喜ばせた、又ドイツ時代の名殘と言はれる右側通行も棍棒を持てる交通巡査も珍らしかつた

砲炎燃え立つ眞赤の青島港を後に鷗に送られて東洋の魔都上海に向ふ

四月二日右に二年前の兵燹を思ひつゝいた江の逆流にのり臭氣鼻をつく雜沓たる上海に入る、翌三日市內見學、東洋第一とその名も高い競馬場は大家高樓、市の中央にあり、一同その眺の壯大なるに驚く、こより上海に發展したと言はれる城內の湖亭は純支那式のものにしてその雜沓、身動きも出來ない有樣である、ゼーフイルド公園は我々の心を十分慰めてくれた、又夜の上海に探い、競馬場より南京路大世界方面を眺める時濃厚な刺戟は、美を超越して我々の目を疲勞させた、野雞の腕聲を警戒しながら雜沓の中を押し分けて、佛租界に入れば畫然と仕切られた街路、足並揃へてゆく人影を地にうつす街路、こゝばかりはネオンの光も誠に美しい、自由離然たる裡に整然としてゐる上海、商業的敏腕の遺憾なく揮ひ得られる上海、常に東洋の魔都の一大深味である

四日戰跡見學、勇士の靈を弔ふ、人間一度あの開北を見た時、如何に戰爭の悲慘であるかつく〴〵感づるであらう、當時の話を聞いて日本軍の如何に強く、日本國民の如何に愛國心の熱烈なるかを知る事が出來るであらう

故き勇士の前に默禱し暫らく感淚にむせぶ

五日、早朝來の風に濁流さかまく揚子江を下り山なす波浪を蹴つてなつかし、あこがれの祖國日本へ向つて我等を乘せた長崎丸は黃海におどり出た、一同至極壯健である

# 滿鐵運動會支部 春の運動會打合せ

滿鐵運動會新京支部では十一日午後四時半から滿鐵中食堂で幹事會を開き春季大運動會出場選手の資格、その他の打合せをなす

# 山本博士以下 十三日離滬

（上海十日發國通）山本代表は松澤代表及び滿洲國代表岬田、小川兩氏同伴十三日備後丸で歸國に決した

# 久保田代表 十二日歸滿

（上海十日發國通）滿洲國代表久保田氏は山本博士に從ひ東京、マニラ、上海と各地に於て滿洲國參加のために奮鬪したが、十二日經過報告のため當地發青島丸で歸滿する、尚上村代表は中部支部の善後狀況觀察のため一行に別れ當地に留ることゝなつた

# 比島籠球選手 選拔進む

（東京國通）第十回極東大會を目指して比島体協籠球委員會は二月第一回に卅八名の選手を選拔し、更にこれにより廿六名を選んで陣容を充實しつゝあつたが、三月十五日にこれより六名を除外し、廿名選手を殘しロザリオのコーチの下に猛練習を續けてゐる

### 名古屋運輸事務主催視察團 五月來滿

名古屋運輸事務所主催の滿鮮視察團員五百余名は二隊に別れて來月の十八日と二十日に來京、何れも新京に二泊してハルビンに向ふ豫定

## 街の日記

### 落しもの

▲朝日通五十番地片岡フサさんは九日午後四時三十分ごろ新京驛に行く途中に現金五十圓を落した

### 盜難欄

▲祝町二丁目十五番地本田正一氏所有自轉車一台を十日午後十時ごろ自宅前路上で竊取された

▲興安大路六一〇鈴木力藏氏所有自轉車一台時價五十圓を十日午後八時三十分ごろ大和通三十三番地先路上で竊取された

### けふの銀相場

| | |
|---|---|
| 鈔票對金票 | [illegible] |
| 現大洋對金票 | [illegible] |
| 國幣對金票 | [illegible] |
| 現大洋對鈔票 | [illegible] |

# 新版 江戸八景

（禁上映演）行友李風氏外四氏合作　鏡銀平他二氏畫

## 江戸役者と御殿女中

### 一八　行友李風

「……何、念のため、申し傳へをきますが、その方共の口より大事露顯のあかつきには、伊豆屋一門のはし／＼まで、懈分では、相すまぬからそのことも、含んでをいてもらひますぞ——」

と、釘を打ち込まれて、伊豆屋の家內おさくは、早々に、おいとまをさうて、歸つて來ました我が家。——

「お前さん。——一寸、こちらへ——」

主人與兵衛を、奧の一室へ招きいれると、——與兵衛も、家內の顏色のたゞならぬのをみて。

「何だな。——顏色がよくないが何か、お屋敷で、お叱りをうけて來たのかえ——」

「いゝえ。——それなら、まだよいのですが、——お前さん。大變なことを仰つかつてきたのですよ——」

「何だえ。——大變なことゝいふのは——」

「實は、奧様の御寵の老女お万さまのお部屋へ通ると、いつになく御顏まで出て、下へもをかぬもてなしですから何か、まとまつた御作文でもいたゞけるのかと思つて居ますと、この節でも、拜田、長門の一國や二國は納めてゐるだらうな。——とのお尋ね。仰の通りと、答へますと、お前さん、——あとがいけない。お中老の大路さまが、この國から、御病氣で引きこもつてゐられるが、そのお相手として、町方よりみつぐ一人內々まゐらせたいのがある。——淋しい奧向きのことだから、選り抜きでは、とても及ばないゆゑ、その御身代りの長持の中へ忍ばせてはくれまいか——」

「え、なんだつて——」

與兵衛も、あまりのことに、とび上らんばかり、——

「長持の中へ人間を——」

「はい——」

「して、その人間は？——むろん、男だらうが、誰だえ」

「それは、——このことを承知か、不承知か、——返事があつてからと仰しやるので、……わたしにも、わたしの一存で御返事もなりかねるから、良人にも、この事を申しきけました上、改めて、御返事に上りますから……と、申し上げて、歸つて來たわけなのですよ——」

「さうか——」

與兵衛は、困惑の吐息。

「それは、大變、——とんでもないことぢやが、……さうかといつて、ふだん、御用を蒙つてゐるお中老さまなり、お万どののおたのみ。……むげにしりぞけては、あと／＼のこともあり。……長持の錠前へは、御殿に、封印を附けて差し上げるのだから多分、大丈夫とは思ふけれど、万が一、露顯したあかつきには、それこそ、家にも身にもかゝはる大事。……いづれにしても、困つたことが出來たな……」

と腕をこまねいて、思案にくれたが、——

「——まてよ、これがうまくゆけば、百や二百にはなる仕事。……」

「おさく——」

「はい——」

「物はためしといふことがある——一度、誰か犬か生き物をいれてためした上、露顯するやうなことがなかつたらお引うけすることにしよう。——お前、明日にもいつて、そのことを申し上げてきてくれ——」

「はい」

△……

四月十二日　木曜　癸丑　赤口　收　斗宿　二月廿九日

●一白の人　誘惑を卻けて自己の本分を盡するが勝利　丙と丁と戌が吉
●二黒の人　才力に順行して物事の進展を見る平安の日　申と丑と寅が吉
●三碧の人　敵　伏兵に襲撃せらるゝが如し怪我に注意　甲と乙と丁が吉
●四綠の人　希望計畫徒勞に終る日相談成らず爭論注意　甲と乙と申が吉
●五黄の人　平常の小事は差支なきも大事は挫折すべし　丙と申と寅が吉
●六白の人　意の如く希望成れども榮華の夢を結べば凶　癸と壬と寅が吉
●七赤の人　從前の希望を達成し得べき幸運日企業亦吉　丙と丁と癸が吉
●八白の人　深慮事に當れば惡魔窺ふも身に迫る恐なし　丁と申と壬が吉
●九紫の人　元氣潑剌たる日奮勵して望成る營謀造作吉　申と辛と乾が吉



# 皮膚內深く棲む寄生虫やバクテリヤに對する滲透療法の威力

△滲透作用に據つて深くバイキンや寄生虫の本據を衝く近代的治療法

## 皮膚病は怖いもの

皮膚病程簡單に見えてしかもつらいものはない、ほんの僅な部分が痒くても痒くて一日中氣分が勝れず、食事も進まず、果ては夜もオチ／＼眠られないで神經衰弱にもなり、仕事の能率を減殺すること夥しい、まして紳士淑女として交際場裡に出る人達が顏や手に皮膚病が出來たとしたら、體面上これ程はづかしいものはあるまい殊に人中で股のあたりを掻かなければならぬ時、滑稽なること此上もない。

## 文明病と言はれるもの

今は男も女もすべてが洋裝時代である。從つて靴をはく。靴をはく人に取つて最も強敵は水虫である。

洋裝者にして水虫に犯されないものが果して何パーセントあるだらう。そして「何の水虫位」と放置した爲、恐ろしい皮下蜂窩織炎といふ餘病を發して手術せねばならない様になる。文明、洋服生活、水虫此三つは離るべからざる關係にあつて、世人が皮膚病を文明病といふ所以も強ち無理ではない。

## 餘病の併發を警戒せよ

「皮膚病で命を喪す」と言つたら「マサカ」と信じない人もあらうが、其例は限りなくある。痒い所を爪で掻いた爲、其場所からバイキンが侵入して、丹毒とか敗血症とかの死亡率の非常に大きい病氣になることがある。

## 寄生虫が皮膚內部にウヨ／＼する

皮膚の內部には恐しい寄生虫が軍入り、それがたむしとかいんきんとかになるので、而も其奴は深く皮膚の內部に入り込み、或はトンネルを造つて吾々人間の甘い所をむさぼり喰つて生きて居る、一度是を顯微鏡で見たものは誰でも其奴等のシツコイ、強い、そして憎い生活振りに身の毛のよだつ思ひがせぬものはなからう。

何にもよらず皮膚病は治つたり再發したりを繰り返して永年苦しむのが普通である。藥をつけて治つたと思ふのが實は素人考へで、皮膚の外面からする塗布藥は、單に表面を消毒するか又は遊びに出て居る寄生虫をビックリさして、中の方へ逃げ込ませるだけの効果しか見られぬのである。此から考へて見れば皮膚病は皮膚の深部まで効力の及ぶ藥劑でなければ完全とは言ひ得ない。

## 皮膚病に對する滲透療法の成功

皮膚の深部に達する外用藥として無い譯ではないが、は理論上必ずしも無い譯ではないが所謂角を矯めて牛を殺すの類で、刺戟が強過ぎる爲、逆に爛して用ゐる事が出來ぬとか（これは子供に對して最も大切なことである）、或は却つて炎症を起して不結果乃至は藥の作用が餘り激烈なため、皮膚組織を破壞して、後に醜い瘢痕を遺すとか、中中思ふやうな良い藥が無かつたのである。

これについて專門家が努力研究の結果、滲透及毛管現象の理論を應用して、表皮角層下に滲透し眞皮にまで到達する強力の殺菌、防腐、治癒の作用を發揮し、而も小刺戟にして副作用の伴はざる理想的の藥劑の發見に成功した。

これは『皮膚チヤーヂ』と言つて今大評判であるが、理屈の難しい割合に使用法は簡單で、價も安く、從來難事とされた皮膚病治療上に一大光明を齎したのである。

新京日日新聞

# 實弟の有罪から林陸相辭任に決定
## 東京市教育疑獄の白上佑吉氏
## 目下後任は詮衡中

（東京國通至急報）林陸相は實弟白上佑吉氏が東京市疑獄事件に連座し十一日懲役十ケ月の判決を言渡されたため責任を感じ十一日午後三時三十五分官邸に齋藤首相を訪ひ辭意を表明した、林陸相の辭意意外に固く遂に辭任確定、後任は目下詮衡中である（號外再錄）

## 後任眞崎大將最有力

（東京國通至急報）林陸相は正式に柳川次官をして辭表を提出せしめた、目下後任詮衡中なるも眞崎大將最も有力である

## 大將の辭任は實際遺憾千萬
### 撫然として遠藤廳長語る

林陸相辭任の報を齎らして滿洲國總務廳長遠藤柳作氏を訪へば、同氏は撫然として語る

林陸相の如き人格力量共に立派な方がかゝる事情の下に辭意を發明された事は誠に御氣の毒に堪へぬ、これから滿洲國のために大いに力になつて頂き度いと思つてゐた矢先き、私としては遺憾千萬です

關東廳の豫算は幸ひ原案通り通過した、關東廳が豫算面に最も力を入れたのは熱河派遣警察官の派遣費等を含む、滿洲事件費、水道擴張、滿蒙の關東館設置、水利水源調査、學校施設、棉花栽培獎勵・水產業の獎勵等である」滿鐵附屬地の行政權返還問題は東京では大して騒いでゐない、元來教育等の行政を一會社にやらせることが既に時代錯誤で滿鐵は早く行政權を政府に返還して本來の營利會社に立ち歸るべきである、關東廳が行政權の返還を受けた後の經費財源はいくらでもある

## 柳井亞細亞局長來滿

（東京國通）外務省亞細亞局長柳井恒夫氏は十一日東京發渡滿の途に上るが、約一ケ月間滿洲各地を視察する筈

## 中村財務局長歸來談

（大連國通）議會豫算説明のため上京中の關東廳中村財務局長は十一日朝入港の「うらる丸」で歸任したが語る

## 國際軍縮會議幹部會 局面打開協議

（ジュネーヴ十日發國通）十日午後三時半から開かれた一般國際軍縮會議幹部會は行詰りの軍縮事業の局面打開策に就き意見の交換を行つたが、現段階に於ては未だ事業の實質的進捗を圖る能はずといふに意見一致し、ヘンダーソン議長並にエデン英代表の提議を容れ幹部會及び一般委員會を夫々左の如く當分延期する件を決定し散會した

一、軍縮幹部會を來る四月三十日まで更に休會すること

一、軍縮一般委員會は來る五月二十三日まで開會せざること

但しその裁量により必要と認める場合は更に數日間開會を延期することを得

## お斷り
### ライヒマン博士記者を逃る
### 日支問題の話は

（神戸十一日發國通）國際聯盟から支那の技術工作指導のため派遣されて居た聯盟保健部長ライヒマン博士は昨年秋大なる期待を以て支那に臨んだが、支那が案外踊らぬため失望したとかの噂さへ傳へたが、その博士が技術工作の經過報告のため米國經由歸國することになり、十日午後五時エムプレス・オブ・ジャパン號で神戸に寄港した、他の日本見物の乗客がドシドシ下船するのにライヒマン博士は船から一歩も出ず、百十一號の船室にも居ず姿を隠して居たが、漸くにして發見し聲をかけると博士は知らぬ顔をしてドンドン階段を下り、その代り夫人が愛想よく話に乗ずると途中から引返した博士は話を遮つて夫人を連れ出し「日支問題に就ては何をしやべるのもお斷りだ、グッバイ」と顔を稍々赭らめて去つた

## 四月上旬外國貿易概況

（東京國通）大藏省發表、四月上旬十大港外國貿易概算（單位千圓）

| | |
|---|---|
| 輸出 | 四七、五九五 |
| 輸入 | 五二、八一七 |
| 合計 | 一〇〇、四一二 |
| 入超 | 五、二二二 |
| 一月以降累計入超 | 七〇、八八七 |

重要品輸出入額

| | | |
|---|---|---|
| 輸出 | 生糸 | 八、三六一 |
| | 綿織物 | 九、六〇六 |
| | 絹織物 | 二、〇九六 |
| | 人絹織物 | 二、三〇九 |
| 輸入 | 棉花 | 一四、二八五 |
| | 羊毛 | 九、八二〇 |

# 附屬地行政教育の關東廳移管問題（下）
## 第一は一千万圓の教育費

滿鐵の附帶事業として附屬地内の一般行政並に教育行政が滿鐵に與へられたのは明治三十九年の八月でその際の政府の命令書中に

南滿洲鐵道株式會社は政府の認可をうけ鐵道及附帶事業の用地内における土木、教育、衛生等に關し必要なる施設をなすべし（五條）前條の經費を支辨するためその社は政府の認可をうけ鐵道及附帶事業用地内の居住民に對し手數料を徴收しその他必要なる費用の分賦をなすことを得（第六條）

と定められてをり滿鐵はこの特殊使命によつて爾來三十年間附屬地内の行政に割據し日支共存共榮の實をあげてきたわけである

□　□

今日でこそ附屬地内の行政は各機關とも完備して日本内地の行政と何等變るところなきまでに發達してゐるが勿論これは一朝一夕のものでなく今想だに許さぬ三十年前の滿洲を回顧し想像して現狀を思ふならば附屬地に居住してゐると否とを問はず何人もこの滿鐵の絶大なる功績に對して心からなる謝意を捧げ得るであらう、滿鐵は政府の命令書にもとづいて土木、教育、衛生と諸般の施設に着手し漸次改善を加へて今日に至つたもので事業開始當時附屬地内の小學校が僅に二校のみであつたに徴しても思ひ半にすぎるものがある

□　□

教育行政權の移管は別として一般行政權を何故に關東廳に移管しなければならないであらうか、滿鐵が一般行政に當つて三十年、その間時に一部居住民との利害において相反することがあつたかも知れないが別に今日の行政に對して怨嗟の聲を放つものもなく安心してその行政下に居住してゐるのであるこの移管について最も眞劍をなすものは居住民である、徒らに拓務省の權限擴大や滿鐵の利益擁護のためにこれを左右されるといふことは居住民としては誠に迷惑な話である、より善政を布かれるのであればいざ知らず、滿鐵は大きな財源をもつてゐるが故に一部居住民からの公費徴收してゐるとはいへこの一般行政にはかなり大きな額を支出してゐるのである若しこれが滿鐵の手から放れることゝなれば居住民の負擔は著しく增加し而もその徴收が強制的となるのは明かな事實である

□　□

附屬地内の大都市は今滿鐵支配下に完全な自治制を布くの氣運に向つてをり一方政府は加速度的豫算の膨張で赤字公債に惱んでゐる時何を苦しんで行政權の回收を急ぐ必要があらうか、要するに教育行政權の移管を至當とするも居住民に重點をおいた一般行政權の移管は何等効果的結果をもたらせられないものと思はれるのである

# 某重大事件を政府頗る憂慮
## 會社關係や○○會員中から五六名の起訴者出づ

（東京國通）議會中から問題となつた某事件につき小山法相は十日閣議前に齋藤首相と會見、一部で言ふやうに政局に影響は與へぬと報告したやうだが、最近の取調べで會社關係や○○會員から五、六名の起訴者が出る模様である、今後の取調べの進展如何では重要方面に波及の惧れありと政府では重要視してゐる

## 閣議申合せに對する軍部の觀測

（東京國通）軍部では閣議申合せを左の通りにみてゐる

新る政策は現内閣の使命の上から眞の國策提唱前に當然既に實現してゐるべきが遅れたとは言へ更始一新各部門とも過去を忘れて一致團結協力すべきで三項の實現のため林陸相を援けて邁進せんとし三項目中軍部は殊に教育革新と農村對策に注意を拂ひ具體的調査が進むにつれ林陸相の發言が注目される

菱刈全權 信任狀捧呈式

菱刈全權大使は十一日午前十時三十分宮内府差廻しの自動車にて宮内府に參内、十一時滿洲國皇帝に信任狀を捧呈した

寫眞 捧呈式を終つて握手を賜る菱刈全權（圖內）と記念撮影

# 財政、稅制整理と高橋藏相の意向

（東京十一日發國通）十日の閣議で決つた財政、稅制の整理問題に就き高橋藏相は語る

この整理は必ずしも十年度から斷行しやうと言ふことではなくて根本策を樹てるのであるから

＝誤解＝のないやうにして欲しい、殊に増税は十年度にあつても其の時期に非ずと思つてゐる、たゞ増税以外の増収に就ては出來るものなら十年度から實行する考へである、郵便料金の値上げは既に以前から問題になつてゐるのであるから反對はなからう、鐵道會計繰入は多少の意見はあるにしても十年度から實行したい、煙草の値上げは殘酷だよ、國防費に今後とも減少をせず歳入歳出の均衡がとれない場合には豫算の立て方を改めねばならぬかも知れない、行政費と國防費を土木等の經費と區分し行政費は普通歳入で賄ひ國防、土木等は資本勘定として公債を以て支辦するといふことにすれば赤字は無くなり世間の不安を増す事もなくて濟むし、本勘定の公債とすると赤字公債をするも實質的には同じであるが其

＝影響＝する處は違つてゐる、たゞこの場合でも公債利子だけは普通歳入で支辦すべきものと思ふ

## 滿洲國辭令

任交通部簡任官（叙任一等）交通部郵務司勤務を命す　藤田信

龍江稅務監督署副署長　濱本宗三郎　依願退職

## 滿鐵辭令

新京地方事務所事務員　菅家一雄　總務部資料課勤務を命す

## 承德日本人居留民會長決定

（承德國通）民會長及副會長選出の民會評議員會は五日午後二時より開催されたが、會長には井筒氏、副會長には佐々木氏が當選し、これで民會の陣容も整つたが、一般市民側からはこれを機會に事務上の刷新及民會の積極的活躍が期待されてゐる

天氣と氣温

けふの天氣南西の風晴　十一日の氣温最高六度二、最低零下零度五

## 若山中將十四日 蒲中將十七日來京
### 事變當時の大島聯隊長も

十四日午後四時着列車で若山中將は佐藤大佐以下幕僚を随伴來京、關東軍司令部其他を訪問、當地一泊十六日午前八時三十分發列車で北行の豫定

來る十七日午後七時三十分着列車で蒲中將來京、關東軍司令部其他を訪問一泊、翌十八日午後四時發列車で南行するが蒲中將には曾て新京に在つて滿洲事變に際し武名を躍かした大島大佐が幕僚として加はつてゐる

# 極東オリンピック 日本も不參加か？

## フイリッピン、支那の不信に 天皇盃を如何せん

（東京國通）圓卓會議の對策協議の体育協會全體會議は十日午後六時幸樂で開催された小沼會長以下高島等出席し山本氏よりの請訓を中心に協議したが、輕卒に決定出來ず、加盟團體は今夕までに意見を纏めて中央亭で理事會を開催することとなり、午後九時四十分散會した、理事會の形勢は一部ではフイリッピン、支那の不信行爲により先帝が天皇盃を下賜された極東大會に日本の不參加を見るかも知れぬと觀てゐる

## 日本は恐らく參加するまい

### 滿洲國体協員語る

滿洲國のオリンピック參加交渉が理不盡なる支比兩國の反對で決裂に終つたので、滿洲國に於ては十日これが對策協議會を開催し、久保田、神田、上村三代表の引揚げを電命し東京にある森委員をして日本側と折衝せしめ、然る後滿洲國の態度を中外に表明すべき聲明書を發する事となつたがおにつき体協一委員は語る

交渉決裂せる今日、支比兩國に對し何等云ふ可き事はないが、ただ我等としては日本體協の代表が決裂の場合は滿洲國體協と協力して善處すと述べた言葉に信頼するのみだ、日本がその爲にオリンピックを脫退するかどうかは未だ判らぬが過般來竹腰日本體協理事が來滿の際滿洲國不參加の場合は重大決意を爲す考へだと述べたことより推し恐らく日本は今次のオリンピックに選手を送らないであらうと思ふ此際滿洲國としては日本の態度に何等干渉はせぬが只管日本の聲明に對する紳士的態度に依頼し靜觀する、聲明書發表は森委員の回答を待つて行つても遲くあるまいと思ふ

# 醜團を除いた

## 新團体を形成せん 上海で滿洲代表語る

（上海十一日發國通）連日の奮鬪報ひられず滿洲國の極東大會出場は遂に絕望となり、その期待を裏切られた滿洲國代表神田、上村、小川及び久保田四氏は交々語る

我々は必ず目的を貫徹せんと悲壯な決心を以て滿洲を出發、當地においては凡ゆる機關を通じ、凡ゆる機會を捉へて裏面的に最善の努力を拂ひ目的達成を圖つたが、遂に今日の結果を見るに至つた、獨り滿洲國のためのみならず實に極東平和のために眞に遺憾である、我々は今日全アジア民族に對し聲明書を發表し大衆の批判を仰ぎたいと思ひます極東大會のみが極東のスポーツの機關ではない、我々はキャラクターのない不信無智の醜團を除去した淸淨なスポーツ精神に生きる團體を形成しこれを通じて東洋の平和に貢獻すべく既に山本博士の賛意を得た

# 滿洲國代表 聲明書發表

## 公正なる態度表明

（上海十一日發國通）滿洲國四代表は上海を去るに臨み次の聲明書を發し滿洲國の公正なる態度を說明した

### 聲明書

嗚呼亞細亞に黎明を呼ぶ者は誰ぞ！嘗ては世界文化の發源たりし我亞細亞をして委靡沈淪腐敗の泥濘に陷沒せしめし者は誰ぞ、我大滿洲帝國はこの亞細亞に迫れる歐米の桎梏を解き羈絆を離脫し亞細亞十億の民草をして「光は東方より」との大信念の下にその先驅者として此處に堅實なる王道樂土建設の崇高なる大理想に立ち以て世界維新斷行の天命を咆哮せんとするものなり康德元年三月一日千古不磨の大典帝政此處にあり國礎愈々固く民族益々暢達す、偶々第十回極東選手權競技大會參加問題起るや我等は昨年五月二日正式にこれが參加を申込み友邦日支並びに善隣比島の快諾を得たるもひとり中華民國の拒絕に會ひ爾來一年有余常に友邦日本の体育協會の不可分的滿情に信頼し以て此の問題に對する正當なる解決を期待せり、而してこれが解決の爲特に選ばれて比島に使せられし日本代表山本博士は一身を捨て萬難を排し最後の會議を此地上海に誘導せらる、其の識見其の人格其の熱情は只に我等滿洲國代表のみならず東洋の爲め將又全亞細亞の爲め永く牢記すべきと感激そのものなり、然るに隣邦中華民國は純正スポーツの眞意を歪曲し政治問題と混同せしめしのみならず体育會　王正廷氏の如きは「世界の何處に滿洲國ありや」等の暴言を神聖なる會議の席上に於て吐くの狂を敢てしスポーツの立場より觀るに何等の理由とならざる反對理由を以て終結せり更に本大會の主催國たる比島は我が友邦日本との永き善隣の國際的信義を裏切りこの暴言にして卑劣なる中國に追從し只に昨年の快諾を翻したるのみならず、更にマニラに於ける山本博士との默約を蹂躙し本問題解決の爲め特に開催せられたる上海會議に於て自ら議長の職に任り乍ら解決延期即ち未解決の儘匆々として歸國の途に上れり。此れ特に吾等が大滿洲帝國の正當なる參加權利が一つは支那の暴慢なる反對により一つは比島の怯懦にして正しき文化建設の誠意と勇氣を缺ける低劣なるにより即ち兩國民性の爲め無保にもむしられ此處に事實上參加不可能を宣言せられたるものなり、是の低劣なる國民性を亞細亞の爲めに蔑脫するに恐ぴやせめてスポーツによる握手を通じて此處に國境を越へ民族協和大同團結の大旗の下に强じんなる亞細亞建設を聖業の途に就かしめんと期待したりしに嗚呼計らざりき上海會議は我等の大理想を蹂躙し遂に決裂の暗黑を見たり然れ共我等のこの大理想青年帝國の大信念は決して不正により抑壓せられるものに非ず茲に殘されたる道は唯一つ、是等腐敗せる二ヶ國が與へたる不當の判決を莞爾として默過し急々惑亂しこれが救濟急なるを知り日滿合作の强大なる精神を以て新たに純正スポーツ即ち惡濁精神の大精神に則り委靡腐敗の泥濘に眠れる亞細亞の諸民族に對して警鐘を亂打し以て黎明を亞細亞の天地に告げんとするものなり、我等は玆に大任を下し給へる天に向つて感謝す、相互激勵奮鬪努力を、誓ひつつ此の大成を祈り、終りにのぞみ上海に於ける大日本帝國公使館、總領事館を始め凡ゆる言論機關並びに在留日本人諸賢の吾等に與へたる絕大の聲援と御援助とに對して玆に深甚なる感謝の意を表す

康德元年四月十一日

大滿洲帝國國際協議會委員

上海派遣代表

# 山本博士報告の

## 三國圓卓會議經緯

（東京國通）体育協會が十日午後發した訓電と入違ひに山本博士より三國圓卓會議經過に就き左の如き報告があつた

會議終了す、印度の例もあり、憲法的にも一致を要すと言ふ比島支那側の意見と吾々の意見との解決のため各自具体案を出し總ての案に對し假投票をする

一、滿洲國の參加可否決定を定時總會まで延ばす案

これに吾は反對二對一で破る

一、その決定を實行委員會に廻す案

日本の反對は二對一で敗る

一、參加を多數決にする解決さし比島側の委員に委す案、日本賛成、支那反對、比島棄權

一、政治問題に非ずと共同聲明を出して滿洲國參加を認める案、議長が採擇

以上報告の外体育協會では更に第二の報告が[illegible]にあるものと期待して居り、今日夕刻の滿洲國の全体會議は右報告に基づいて協議し最後的態度を決定するものである

## 山本博士

### 第二回報告

（東京國通）體育協會が期待して居た山本代表よりの第二回報告は十一日午前到着、體協では午後に至り右報告の內容を左の如く發表した

フイリッピン側は用心して文章に依る契約は結ばないけれども今回の會議に於てメンバー、シップに賛成しながら競技參加問題については何等誠意を認めることは能はず、日本としては極東大會に義理に應ずる必要なく大體は卑怯ではあるが參加しない方がいいと思ふ

# 魔の踏切りに ベルを備付く

## 地下道は間に合はず

去る七日不祥事を惹起した新京驛西踏切は新京驛としても數年前地下道開通方を本社に申請中であつたもので二十萬圓からの巨費を要することとて急速に認可も下りそうにないのでさりあへず遮斷機の代りにクサリを兩方に張り、踏切りにベルを敷設することに決し三、四日中には信號ベルが現出する豫定である即ち汽車の通行時はこのベルがたえず鳴つてゐるわけでこれで注意させやうといふ仕組みである

# 撒水自動車が

## 「早くも顏を出す」が、去年よりも遲い

雪解け濟んでやれやれ道も乾いて結構だとあんごひまもなく蒙古風で吹き捲く新京の塵埃は目鼻も開かれぬ狀態で街ゆく人は大弱りだ、新京消防隊ではいよいよ十日から撒水自動車一台をくり出して中央通り、日本橋通り、敷島通りに撒水を開始した、水は敷島通り、東五條通りの井戸水を使用してゐる、本月一杯は一台で、來月からは外の二台と新調車一台都合四台で撒水する、なほ昨年は四月一日から撒水を始めたが今年は少し寒かつたので十日遲れた

## 大財警務指導官の勇猛

管內巡視旁々匪賊討伐のため三月二十九日義勇團二十七名を指揮し出動中の興安西分省開魯縣長及寺田參事官一行は縣下第一區金家店北方に於て頭目不祥の匪賊約六十名と遭遇し戰鬪を開始したが衆寡敵せず、一旦退却を命じて直ちに討伐隊を編成し討伐に向はしめ更に討伐隊の援助と連絡のため出動した開魯縣警務指導官興安西分省興安警察局事務官原籍愛媛縣北宇和郡成妙村出身大財常一郎氏（三二）の指揮する一隊は三十日道德營子南方約二十支里涌遼縣下挾板倉の南方に於て匪賊と遭遇し大財指導官は勇敢にも頑强に抵抗する敵陣に突入し討伐隊を指揮しながら約一時間に亘る激戰を續けたが不幸にも飛來せる賊彈の爲め咽喉に貫通銃創[illegible]

[illegible]占人巣吉達巴（二十八才）（蒙古人）も即死した、事務官ス氏も亦重傷を受けたが同行の大塚運轉手（僞備上等兵）指揮で[illegible]であるる

大財指導官の家族は開魯にあり寒さ實弟の三人暮しで葬儀終了次第郷里に引上げる豫定である

# 交通安全デー

## けふ市中一齊に

交通事故防止策として新京署保安係では十二日午後一時から非番員を召集し全市の要所に配置し車馬並に步行者に對し交通訓練を實施することとも次ぎの如き交通安全デーの宣傳ビラを警察署自動車並にオートバイで全市に撒布することになつた

一、急がば廻れ！速度は規定を嚴守せよ

一、交通標識に注意せよ、標識は交通の安全辨

一、人力車馬車等に乘る前に必ず番號を見よ

一、油斷大敵！一寸の不注意は大事を釀す

一、交通道德を遵守せよ、人は步道を車は車道を

一、老人小供の外出にはつとめて扶助者を附けよ

新京警察署

## 地方事務所で勤續者表彰

新京地方事務所では十一日午後[illegible]で谷川金太郎氏[illegible]勤續者表彰を[illegible]に對して表彰狀、[illegible]傳達式を行つた



## 四平街

### 春蒔種の消毒講習會

（四平街支局發）四平街滿鐵聯合愛護村會では十一日午前十時から四平街驛樓上に於て十家堡泉頭間の各村長、驛長等五十六名を集め春蒔種の消毒講習會が農務課員に依つて開催された

### 專門學校出の社員着任

（四平街支局發）今回の專門學校出採用配置に四平街驛には拓大、同文書院、九大、早大と四名の配置の通知があつたが七日拓大の[illegible]峯常二君、同文書院の安藤勝君が驛員の歡迎裡に着任した、拓大の[illegible]峯君は劍道三段、柔段三段と云ふ大の運動選手で驛員は自慢げに近く着任する早大出も運動家だ陣容整つた當驛は大いに運動を奨勵しスポーツ驛を作るのだと云々

### 朝鮮人民會 十五日定期總會

（四平街支局發）四平街朝鮮人民會では來る十五日午前十時から普通學校に於て左記議題にて定期總會を開催する

議題

一、昭和八年度事業報告の件

二、昭和八年度經費收支計算書の件

三、會則一部改正に關する件

四、昭和九年度役員選擧の件

### 神代總局總務處長赴任挨拶

（四平街支局發）新京路局總務處長として榮轉する神代前四洮鐵路局庶務課長は不日赴任と決定十日各方面を訪ね告別した

### 大津警務主任各方面挨拶

（四平街支局發）新任四平街署警務主任警部大津宣浦氏は十日杉山高等係の案內にて市內主なる所を新任挨拶の爲め歷訪した

### 西岡碁伯門下 圍碁大會

（四平街支局發）西岡碁伯の門下では來る十五日の佳日を卜して春季圍碁大會を開催することとなり因に人力振りの大會とて大小天狗連の鼻息頗る荒く當日は一大激戰の展開をみるべく、尚ほ各方面より多數賞品の寄贈申出もあることとて豫想以上の大盛況を呈するであらうと

### 松田方の大泥捧捕はる

（四平街支局發）四月一日市內仁壽街居住の滿鐵社員松田キョ方に家內の不在中を幸ひ合計二十三點二百七十四圓が窃取されたのは既報の如くであつたが二日午前七時二十分滿鐵道東滿洲街中央街に於て刑事隊は擧動不審の一滿人を檢擧取調べた處山東省生れ住所不定無職魏魁臣（四五）と判明左の如く自供した

私は去る一日四平街仁壽街一丁目二十五番地の松田キョ方に雇て知合の張桂林と共に窃盜の惡事を以て家人の不在を奇貨に裏庭に侵入し私は裏庭に於て見張をし張桂林は裏口の南京錠を一尺位の鐵棒を以て破壞し屋內に侵入四疊半の押入の中から毛布包一個小型トランク一個を盗み出し私に渡したので之れを[illegible]逃走し南踏[illegible]ンクを開い[illegible]なので土工[illegible]め毛布包の入[illegible]街南二條路[illegible]べく毛布を[illegible]本着物十一點[illegible]一個眼鏡の[illegible]入金指輪[illegible]鏡一個、同[illegible]入つて居り[illegible]さ眼鏡の[illegible]北市場[illegible]個み他は[illegible]衣類十一點[illegible]大洋一元二[illegible]べく契約中[illegible]であると

# 函館大火罹災者 救恤の義捐金

## 二千九百七十圓六十錢に達す

函館大火罹災者に對する義捐金十日中の本社寄託者は新京に在る各旅館のボーター店友會員五十余名が醵出した金十圓、東三條通り滿洲病院門前に在る福山看護婦會の看護婦さん達の醵金した金十五圓日本橋通りの滿洲銀行新京支店一同の醵金二十圓、この小計四十五圓、つまり第一回を三月末日で締切り金二千三百十二圓を函館市長坂本森一氏宛送金した後のもの合計六百四十八圓六十錢、累計二千九百七十圓六十錢となる

## 童子團へ 一千圓御下賜

既報の如く滿洲國童子團聯盟では英國のキングスカウトさ同樣の團を組織することとなり之が爲には畏くも正條童子團の名稱を賜る事に九日正式に宮內府から通達があり更に同團に國幣一千元の御下賜を賜ふの御沙汰つたので聯盟理事長、常務理事、主事一同は聖恩に感激してゐるが聯盟理事長張燕卿氏はこの聖旨を傳へ地方聯盟に發送した

## 函館火災義捐 演藝大會

### 頭道溝商會及各法團主催

函館大火に對する義捐金募集は今や全滿に亘つて積極的に行はれつつあるが、新京頭道溝商會及各法團は大同廣場滿洲稀及記者協會後援の下に新京の俳優及名妓總出の義捐演藝大會を催す事になつた、演藝大會は十七日から廿日迄で四日間東群仙で開かれるが、收入は全部函館火災の義捐金に充てられる事になつてゐる

## 盜まれた拳銃

### 下駄箱の裏から發見さる

夕刊所報、十日午後四時ごろ記念館內新京在鄉軍人分會事務所鹿本勝哀氏のモーゼル拳銃盜難事件に關し新京署では直に刑事隊を派し嚴重調査を行つた結果、紀念館內居住雜職松羅德衛（二六）が窃取し下駄箱裏に隱匿してあるを發見した

## 寶上金から

### 變造紙幣發見

九日午後一時頃日本橋通七十八地大信洋行に出入する城內東四馬路露店商人柳尾科（三〇）が約五圓位の買物をして十圓札を支拂ひ立去つたが同紙幣は日銀一圓札を十圓札に巧みに書直したものである事判明、直ちに新京警察に屆出た、新京署では同記柳を取調べたる處八日柳の店に買物に來た滿人が一圓位の買物をして該紙幣を支拂ひ立去つた旨申立てたので、新京署では目下犯人嚴探中である

## チチハル 滿洲里定期航空 十一日より

（チチハル國通）雪解けのため當地飛行場は全く泥濘化し着陸不能に陷り運行休止の狀態にあつたがチチハル、滿洲里間の定期航空は愈々明十一日より從來通り運行されることとなつた

## 牛心臺襲擊事件 落着

### 原因は鮮農 滿農の反感

（奉天國通）第二萬寶山事件として成行を重大視された牛心臺鮮人襲擊事件は滿洲國成立後漸く耕作地盤を獲得し出した鮮農に對する滿人農の妬みから附近の滿人農は黃嶺山一味の匪賊を煽動し今回の暴擧に出でしめたことが明白となり、事件はこれ以上進展するものとは思はれないが最近該方面に唐聚伍が潛入したとの報道あり當局では目下嚴重警戒中である右に關し吳斗鍋領事は語る

寶山事件は鮮人大團結に對する鬪爭であつたが、今回の如き多數の死傷者は出さなかつた、この事件は左程進展はすまいが滿人間に漸く反外思想が存することは由々しき問題である

## 日本アルプス 遊覽飛行

### 今夏から實現

（東京國通）遊覽飛行機が愈よ今夏より實現することとなつた日本航空輸送會社で計畫中の東京富山間三百八十キロの航空輸送は五月中旬より八月迄四ヶ月に亘り雨期を除いて約二十五往復を實施するが一つのコースは甲府、松本糸魚川の上空を經て津山に至るもので好天候の日にはこのコースで松本から海拔四千メートルの立山を橫斷、壯快な日本アルプスの山岳美を旅客に滿喫せしめんとするもので使用機はスーパー、ユニバーサル六人乘旅客機で所用時間は約二時間の豫定、この料金は

十九日乃至二十[illegible]間滯在する模樣である

## 上原、大隈兩校長 昨夕歸京

四月三日東京市の小學校教育精神作興大會に出席のため先月二十七日東上した室町小學校長上原種昌氏、公學校長大隈次郎氏の兩氏は無事大會を終へ十一日午後七時三十分着にて歸京した

## 函館大火災 義捐金（六）

▽十圓新京旅館ボーター店友會一同▽十五圓東三條通り福山看護婦會一同▽二十圓、本溪滿銀新京支店一同小計四十五圓、累計二千九百七十圓六十錢

## 居住消息

▲村田久太郎氏（神奈川縣）八島通り二十番地へ

▲宮副新一氏（佐賀縣）蓬萊町一丁目二十一番地へ

▲久米義俱氏（愛媛縣）入船町二丁目十三番地ノ四へ

▲中島條三氏（群馬縣）羽衣町一丁目西四ノ三へ

▲林啓次郎氏（群馬縣）浪速町二丁目二番地へ

轉居

▲末澤俊一氏羽衣町一丁目十八番地から蓬萊町一丁目二番地へ

## 十大新特徴

1、ニー・アクシヨン・ホキールによる乗心地
2、強力經濟80馬力の新エンヂン
3、快速80哩と素晴らしく速い出足
4、十五倍以上も強い新Y-K型フレーム
5、更に大きくなつたボデー（4吋増大）
6、更に長くなつたホキールベース（2吋増大）
7、改良されたノー・ドラフト式換氣装置
8、更に圓滑、更に靜粛、更に安全な作動
9、ガソリンの消費量を2割5分の大節減
10、シボレー獨特の低廉な値段

── 只今下記のシボレー販賣店にて陳列中、早速御實驗下さい ──

日本ゼネラル・モータース株式會社特約販賣店

UNITED MOTORS LTD.

ユーナイテッド・モータース商會

聯璧汽車公司

奉天千代田通三九……………電話4737番
支店　新京日本橋通五二──五四…電話3872番

日本ゼネラル・モータース株式會社